

第 61 回オール横浜コンテスト 規約

主 催：日本アマチュア無線連盟・横浜クラブ

日 時：2009 年 8 月 30 日(日曜日) 05:00～07:00(JST)

参加資格：日本国内のアマチュア無線個人局(クラブ局 および ゲスト OP は不可)

使用周波数：28MHz 帯(CW:28.050～28.080MHz、SSB:28.600～28.850MHz)

参加部門：市内電信、市内電話、市内複合(電信電話)、市外複合、(エントリーは 1 部門のみ)

複合参加として 一般団体(クラブ)対抗を設ける

交信方法：呼出； 電信「CQ YC」、電話「CQ 横浜コンテスト」

コンテスト NR； RS(T)+区コード番号(区コード番号表参照)

交信相手：横浜市内局は横浜市内および横浜市外局との交信が有効、 市外局は横浜市内局のみ有効

得 点：完全なる交信において 電話 1 点、 電信 2 点 (特例あり)

マルチ：横浜市内局:行政区+市外(最大 19 マルチ)、 市外局:市内行政区のみ(最大 18 マルチ)

総得点：(得点の和)×(マルチの和)

注意事項：(1)ログ・サマリーシートは JARL 制定または同等様式で用紙は A4 版を使用のこと

(2)運用場所は 1 ヶ所とし移動局はサマリーシートに必ず町名まで明記のこと

(3)移動局との交信でログに移動の明記の無いものは無効とする(例 /1)

(4)市外局同士の交信は得点にならない

(5)同一局との電信および電話の交信を有効とする

(6)ログ未提出局との交信は未確認のため得点としない

(参加局はログまたはチェック・ログの提出をお願いします)

(7)クラブ対抗に参加される局は個々のクラブ名をサマリーの「登録クラブ対抗」欄に明記のこと、

(8)E-mail によるログの提出は JARL 電子ログ提出要項に準じ添付でなく本文貼付を原則とする、

ただし今回は、JARL 紙ログと同等形式で Excel 作成のサマリー、ログも受け付ける

メール件名は必ず「横浜コンテスト」+「コールサイン」とする 記入例:(**横浜コンテスト JA1XXX**)

(9)新人賞は、開局 5 年未満の再免許申請をしていない局が対象、但し再開局は除く

(10)その他の規則は JARL コンテスト規約に準じる

提出先：郵送の場合； 〒226-0005 横浜市緑区竹山 2309-914 「コンテスト係」 入谷 雅久

e-mail の場合； ja1cp@jarl.com (e-mail 受領に対し返信する)

郵送ログでもサマリー e-mail 欄にアドレス記載があれば受領返信する

締 切：2009 年 9 月 20 日(当日消印有効)

表 彰：市内複合、市内電信、市内電話、市外複合、クラブ対抗の各部門 上位 3 位まで表彰、

新人賞 および 特別賞を用意

『区コード番号表』

鶴 見 区	01	南 区	05	港 北 区	09	緑 区	13	青 葉 区	17
神 奈 川 区	02	保 土 ヶ 谷 区	06	戸 塚 区	10	瀬 谷 区	14	都 筑 区	18
西 区	03	磯 子 区	07	港 南 区	11	栄 区	15		
中 区	04	金 沢 区	08	旭 区	12	泉 区	16	市 外	00

特例事項

1. 今年には横浜開港から 150 年にあたります、開港 150 周年を祝し JARL 横浜クラブ局 JA1YCS を運用する。

クラブ局「JA1YCS」と交信された局には次の得点を与える。

市内、市外、電信、電話に関係なく 5 点

2. 「アワードWAY賞」発行の特例：本コンテストでの交信により、賞を申請する事が出来る。但し、One-Dayの扱いはしない。なお、特に指定が無い場合は、特記事項にコンテスト名称及び所要時間を記載する。

申請の受付は本コンテスト結果発表後から2009年11月20日までとする。

申請は別途、サマリーシートを用意し「WAY賞申請」と記入し氏名にローマ字を付け申請料500円（定額小為替又は切手）を同封し下記のWAY賞係へ郵送する。

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘6-5-12「WAY賞係」内野 勲

以 上